

地域・環境のデザイン

周囲の環境との調和を考えて
デザインしよう。

自分の住む地域や生活環境に目を向けてみましょう。快適さを考えてデザインされたものや地域性を生かしたものなど、さまざまな工夫が発見できるかもしれません。

そうした配慮や工夫を参考にして、私たちにできることや考えられることを探し、人や環境にやさしいデザインを提案してみましょう。

ものの配置や人の流れなどを考慮して、学習の場にふさわしい学校や教室のデザインを考えてみましょう。



②教室の提案 [スチロール板・紙など/高さ22cm] 共同制作・生徒作品



①図書室の模型 [スチロール板・紙/高さ27cm] 共同制作・生徒作品

1図書室の設計	3パターンを用いた文庫化
<p>2パターンランゲージ</p> <p>10. 読書の空間——読者のための空間。</p> <p>11. 読者の居場所——読者のための空間。</p> <p>12. 読者の交流——読者のための空間。</p> <p>13. 読者の休息——読者のための空間。</p> <p>14. 読者の情報——読者のための空間。</p> <p>15. 読者の活動——読者のための空間。</p>	<p>図書室は本を読むための場所である。本を扱うには図書室という場が必要である。本を扱うには図書室という場が必要である。本を扱うには図書室という場が必要である。</p>

③図書室のアイデアスケッチ [ペン・色鉛筆/27×38cm] 共同制作・生徒作品



④街をつくろう
[合板・スチロール板など]
共同制作・生徒作品



⑤児童のための施設の庭 1987 AZ環境計画研究所 京都教育大学



地域のよさって何だろう。住みよい環境は、私たちの工夫する心がつります。

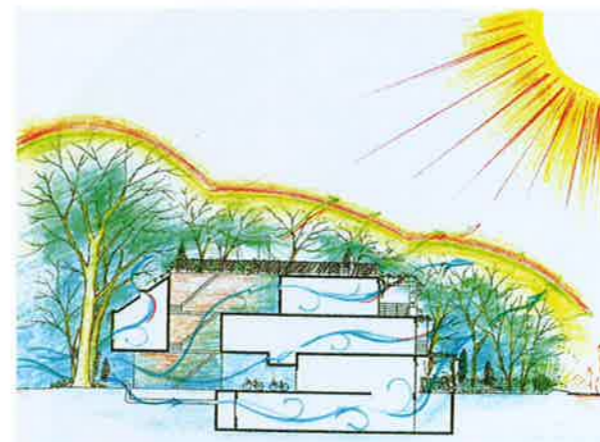
⑥雨でも遊べる公園のアイデアスケッチ
[ペン・色鉛筆/30.5×21cm] 生徒作品



昼間は楽しい遊びの道具、夜は明かりをつけると星空を映したような校庭になるようにデザインされています。

都市に森をつくって住む

快適な環境で暮らしたいという思いから、都市に森を再生し自然と共生する集合住宅づくりを発想した人たちがいます。敷地内にあったけやきの大木を生かし、建物と自然環境が一体になって森のようになるよう計画されています。



⑦「経堂の杜」の構想スケッチ
資料提供：(株)チームネット

樹齢120年のけやきや屋上の緑化などが、「緑のブランド」や「天然の空調装置」として機能するように計画されています。



⑧完成直後の「経堂の杜」(植物が生長すると建物全体がおおわれる)
2000 東京都 資料提供：経堂の杜管理組合 撮影・齋部 功